

第4回有限責任中間法人日本核医学会社員総会

日 時 理事会 平成20年10月24日 10:30~14:00

場 所 幕張メッセ

日 時 社員総会(評議員会) 10月24日 18:15~19:15

場 所 幕張メッセ

理事長 遠藤 啓吾

会 長 米倉 義晴

議案

- ・ 日本核医学会定款変更
- ・ 平成19年度事業報告および収支決算報告
- ・ 平成20年度事業計画および収支予算案

・ 日本核医学会定款変更

平成20年12月1日付けで中間法人から一般社団法人への移行にともなう定款の変更。

・ 平成19年度事業報告および収支決算報告

A. 事業報告

1. 一般社団法人日本核医学会定款細則の変更

平成20年12月1日付けで中間法人から一般社団法人への移行にともなう定款細則の変更。

2. 学術総会、春季大会等の開催

(1) 第47回学術総会を19年11月4-6日仙台市・仙台国際センターにて福田 寛会長主宰のもとに開催。

(2) 第8回春季大会を20年5月9-11日東京都江戸川区・タワーホール船堀にて主催(大会長: 日下部きよ子)。

1) 核医学基礎セミナー

- ・ 初心者・卒後研修医コース
- ・ 看護師コース
- ・ 薬剤師および薬剤調製者コース

2) 核医学専門医教育セミナー

- ・ 核医学専門医受験者コース
- ・ 核医学指導医コース

3) PET研修セミナー

- ・ 医師・歯科医師コース
- ・ 診療放射線技師コース

(3) 地方会活動

第23回北海道	20年6月7日
第62回北日本	19年11月16日
第63回北日本	20年6月7日
第68回関東・甲信越	20年2月2日
第69回関東・甲信越	20年7月5日
第66回中部	20年2月23日
第67回中部	20年7月12日
第41回近畿	20年7月5日
第43回中国・四国	20年6月28日
第43回九州・沖縄	20年2月17日

(4) 分科会活動

1. 腫瘍・免疫核医学研究会

(担当理事: 絹谷清剛, 代表世話人: 久保敦司)

第42回 19年9月15日

第43回 20年5月10日

2. 日本脳神経核医学研究会

(担当理事: 松田博史, 運営委員長: 桑原康雄)

第8回 19年11月6日

3. 日本心臓核医学会

(担当理事: 山崎純一, 理事長: 中野 起)

第18回 20年6月27-28日

4. 呼吸器核医学研究会

(担当理事：竹田 寛，代表幹事：小須田茂)

第17回 19年11月6日

第18回 20年4月12日

5. PET 核医学分科会

(担当理事：伊藤健吾，執行委員長：千田道雄)

第2回 20年8月23日

PET サマーセミナー 2008

20年8月22-24日

(5) 共催・協賛・後援

- ・Seventh Japan-China Joint Seminar on Radio-pharmaceutical Chemistry 第7回日中放射性医薬品化学共同セミナー(19年9月27-29日) 協賛
- ・第7回放射性医薬品・画像診断薬研究会(19年9月29日) 協賛
- ・第4回 Molecular Imaging 研究会(19年11月6日 仙台市 仙台国際センター) 協賛
- ・第1回有痛性骨転移の疼痛緩和治療における塩化ストロンチウム 89 治療の安全取扱講習会(19年11月10日 東京) 共催
- ・第27回医療情報学連合大会(19年11月23-25日 神戸市 神戸国際コンベンションセンター) 協賛
- ・第12回放射線プロセスシンポジウム(19年11月29-30日 東京 日本科学未来館) 共催
- ・第7回放射線医学総合研究所 重粒子医科学センターシンポジウム(19年11月30日-12月1日 放射線医学総合研究所 重粒子治療推進棟) 後援
- ・第17回放射線利用総合シンポジウム(20年1月22日 大阪市 大阪大学中之島センター) 協賛
- ・独立行政法人放射線医学総合研究所分子イメージング研究センター 分子イメージング研究プログラム 2008(20年1月28日 東京 東京国際フォーラム) 後援
- ・第2回有痛性骨転移の疼痛緩和治療における塩化ストロンチウム 89 治療の安全取扱講習会(20年2月16日 東京 秋葉原コンベン

ションホール) 共催

- ・第1回イットリウム-90 標識抗 CD20 抗体を用いた放射免疫療法の安全取扱講習会(20年3月15日 東京 日本アイソトープ協会) 共催
- ・第2回イットリウム-90 標識抗 CD20 抗体を用いた放射免疫療法の安全取扱講習会(20年4月12日 東京 日本アイソトープ協会) 共催
- ・第3回有痛性骨転移の疼痛緩和治療における塩化ストロンチウム 89 治療の安全取扱講習会(20年4月19日 東京 TKP 御茶ノ水ビジネスセンター) 共催
- ・第1回核医学専門技師研修セミナー(20年5月11日 東京 タワーホール船堀) 後援
- ・第3回イットリウム-90 標識抗 CD20 抗体を用いた放射免疫療法の安全取扱講習会(20年5月17日 東京 日本アイソトープ協会) 共催
- ・第4回有痛性骨転移の疼痛緩和治療における塩化ストロンチウム 89 治療の安全取扱講習会(20年5月24日 大阪 大阪会館) 共催
- ・第14回画像センシングシンポジウム(20年6月11-13日 東京 パシフィコ横浜) 協賛
- ・第45回アイソトープ・放射線研究発表会(20年7月2-4日 東京 日本青年会) 共催
- ・日本放射線技術学会 平成20年度市民公開シンポジウム(20年8月2日 秋葉原ダイビルコンベンションホール) 後援
- ・第27回日本医用画像工学会大会(20年8月5-6日 東京 法政大学小金井キャンパス) 協賛
- ・第46回原子力総合シンポジウム(20年) 共催
- ・第8回放射性医薬品・画像診断薬研究会 協賛

3. 出版活動

(1) 学会誌出版

核医学 44巻3-4号 45巻1-2号 計4冊
掲載論文数9編 総頁数483頁

Annals of Nuclear Medicine
Vol. 21 No. 8-10 Vol. 22 No. 1-7 計 10 冊
掲載論文数 117 編 総頁数 670 頁

(2) インパクトファクター

2007 年度 ANM 誌に 0.987 点が付与された。
(2005 年 0.763, 2006 年度 0.779)

(3) 「核医学診断ガイドライン 2008」の出版

核医学イメージングガイドライン作成委員会
(宍戸文男委員長)のもとに作成した「核医学診断
ガイドライン 2008 核医学診断に関する核医学
専門医による提言・勧告」を 2008 年 5 月に出版
した。

4. 日本核医学会専門医審査

(1) 第 5 回専門医試験実施

20 年 6 月 22 日実施(会場日本医科大学)し、
受験申請者 91 名中 84 名を合格とした。

(2) 専門医(認定医)更新審査

専門医(認定医)更新申請のあった 30(107)名、
専門医(認定医)更新の保留・延期願いのあった
11(8)名を承認した。

(3) 専門医教育病院審査

9 病院を新規認定し、2 病院の認定を更新した。

(4) PET 核医学認定医審査

PET 核医学認定医申請のあった 131 名を認定し
た。

(5) 学術集会の審査

申請のあった 7 集会を認定した。なお認定され
た集会の出席者に以下の点数を与えることとし
た。

四国 PET 勉強会	3 点
奈良県核医学研究会	3 点
先端医用画像研究会	3 点
愛媛心臓核医学談話会	3 点
青森核医学研究会	3 点

浜松核医学カンファレンス 3 点
画像診断セミナー 3 点

5. 日本核医学会賞等授賞

(1) 第 4 回日本核医学会研究奨励賞 最優秀賞
19 年 11 月 6 日第 47 回学術総会において研究
奨励賞受賞者 3 名の中から下記 1 氏に決定した。
清野 泰 氏

(2) 第 47 回日本核医学会賞

20 年 8 月 26 日理事会において応募 3 名の中
から下記 1 氏に決定した。
田代 学 氏

(3) 第 5 回日本核医学会研究奨励賞

20 年 8 月 26 日理事会において応募 8 名の中
から下記 4 氏に決定した。
茨木 正信氏, 井上 健太郎氏,
小野 正博氏, 高野 晶寛氏

(4) 2008 年日本核医学会機関誌論文賞

19 年発行の核医学 44 巻および ANM 21 巻原著
論文中より、優秀論文 1 編を 2008 年機関誌論文
賞に選出した。

濱澤 良将氏 論文(ANM 21 巻 47-55 頁)

6. 庶務報告

(1) 社員総会(評議員会)開催

第 3 回社員総会を 19 年 11 月 5 日仙台国際セ
ンターで開催。

(2) 会員数(20 年 8 月 31 日現在)

正会員・一般会員	3,602 名
前年度	3,585 名
新入会	232 名
学生会員に変更	1 名
退会	214 名
賛助会員	22 社(45 口)
学生会員	42 名
前年度	39 名
新入会	16 名

正会員・一般会員に変更 6名

退会 7名

物故会員（敬称略）

大野良太，廣澤弘七郎，吉岡清郎

(3) 平成22年開催第50回学術総会会長の選出

現評議員178名の推薦投票(118票)をもとに，理事会の承認を得て，第50回学術総会会長に本田憲業氏が決まった。

平成23年開催第51回学術総会会長の選出

現評議員180名の推薦投票(120票)をもとに，理事会の承認を得て，第51回学術総会会長に小須田茂氏が決まった。

(4) 名誉会員推薦

下記の1氏を名誉会員に推薦し承認した。

増田康治（敬称略）

(5) 功労会員推薦

下記の11氏を功労会員に推薦・承認し，総会終了後功労会員証を贈った。

井澤豊春，湯本泰弘，宮川 信，
野口志郎，玉井豊理，濱田辰巳，
宮尾賢爾，高橋一穂，要 明雄，
細田瑳一，對馬敏夫（敬称略）

(6) 理事会，役員会等および委員会

理事会4回(19年11月3日仙台エクセルホテル東急，20年1月22日(社)日本アイソトープ協会，5月9日タワーホール船堀，8月26日(社)日本アイソトープ協会)

編集委員会(委員12名)

松田博史委員長のもとに核医学およびANM投稿論文の審査と編集作業を行った。

教育・専門医審査委員会(委員16名)

福田 寛委員長のもとに核医学専門医試験の実施，核医学専門医・核医学専門医教育病院・PET核医学認定医の審査および専門医制度の検討，学術総会の教育講演の検討，春季

大会プログラムの検討を行った。

PET核医学委員会(委員12名)

伊藤健吾委員長のもとに，PET検査に関する諸問題の検討と対外活動を行った。

「陽電子断層撮影診療に関する所定の研修」として，PET研修セミナーを開催した。

健保委員会(委員11名)

日下部きよ子委員長のもとに健保問題の検討と対外活動を行った。

広報委員会(委員13名)

中村佳代子委員長のもとにホームページ等で広報活動を行った。

公益法人化対応委員会(委員4名)

遠藤啓吾委員長のもとに一般社団法人の設立と対外活動を行った。

リスクマネジメント委員会(委員7名)

畑澤 順委員長のもとに核医学に関する臨床現場および核医学全般に関するリスクマネジメントについて検討を行った。

放射線防護委員会(委員9名)

米倉義晴委員長のもとに放射線防護に関する諸問題の検討を行った。

倫理検討委員会(委員11名)

竹田 寛委員長のもとに倫理に関する諸問題の検討を行った。

学会賞選考委員会(委員7名)

菅野 巖委員長のもとに学会賞，研究奨励賞の受賞者の選考を行った。

アジア研究奨励賞を新設した。

放射性医薬品臨床評価ガイドライン作成委員会(委員12名)

荒野 泰委員長のもとに「放射性医薬品臨床評価ガイドライン」に関する諸問題の検討を行った。

核医学認定薬剤師に関する検討委員会(委員15名)

荒野 泰委員長のもとに核医学認定薬剤師に関する検討を行った。

第8回春季大会実行委員会(委員13名)

日下部きよ子委員長のもとに，第8回春季大会を開催した。

将来計画委員会(委員6名)
 汲田伸一郎委員長のもとに、学会の将来計画について検討を行った。

(7) ワーキンググループ活動

以下の6ワーキンググループを設置し活動を行った。

1. 全身骨病変検索検査としての¹⁸F-fluoride ion PETの有用性の評価と、骨シンチグラフィとの比較(宇野公一, 他9名)
2. PETがん検診の疫学調査(千田道雄, 他9名)
3. 核医学情報の標準化への対応(奥真也, 他5名)
4. 悪性リンパ腫の早期の治療効果と予後予測における¹⁸F-FDG PETの有用性の研究(織内昇, 他6名)
5. SPECT画像再構成・画像処理の標準化とその評価に関する研究(飯田秀博, 他10名)
6. 心筋SPECT標準(JSNM2007)の作成と臨床的検証(中嶋憲一, 他10名)

(8) 対外活動

以下の団体等に委員を出して対外活動を行った。

日本医学会, 日本学術会議, 内科系学会社会保険連合, 日本専門医制評価・認定機構, 日本アイソトープ協会放射線発表会, 日本医学会医学用語管理委員会, 原子力総合シンポジウム, 放射線測定器規格化国際委員会, 日本医学放射線学会放射線防護委員会・用語委員会・医療事故防止委員会, 医療放射線防護連絡協議会, 放医研重粒子線がん治療装置等共同利用運営委員会, 日本医学教育学会, 医療廃棄物検討連絡会, 医学放射線物理連絡協議会, 日本核医学専門技師認定機構

国際学会[世界核医学会(WFNM&B), 米国核医学会(SNM), 欧州核医学会(EANM), アジアオセアニア核医学会(AOFNM&B), 日韓中核医学会, アジア地域核医学分科会(ARCCNM)]

米国核医学会(第55回米国核医学会年次学術集会: 2008年6月14-18日ニューオーリンズ)に

おいて, SNM幹部との合同幹部会を持った。また, 日本核医学会企画の生涯教育(CE)シンポジウムを開催した。さらに本学会用のブースの提供を受け, 広報活動を行った。

(9) 補助金受領

文部科学省より補助

学術刊行物(ANM)作成補助(1090万円)

(10) その他

日本医師会医学研究助成費候補者推薦
 今回応募なし

B. 収支決算報告

1. 平成19年度有限責任中間法人日本核医学会損益報告書(別表)
 (平成19年9月1日~20年8月31日)

平成20年度事業計画および収支予算案

A. 事業計画

1. 学術総会, 春季大会等の開催
 - (1) 第48回学術総会を米倉義晴会長のもとに, 20年10月24-26日千葉市にて開催。
 - (2) 第9回春季大会を遠藤啓吾大会長のもとに 21年5月9-10日東京にて開催。
 - 1) 核医学基礎セミナー
 - ・初心者・卒後研修医コース
 - ・看護師コース
 - ・薬剤師および薬剤調製者コース
 - 2) 核医学専門医教育セミナー
 - ・核医学専門医受験者コース
 - ・核医学指導医コース
 - 3) PET研修セミナー
 - ・医師・歯科医師コース
 - ・診療放射線技師コース
 - (3) 地方会活動

(4) 分科会活動

1. 腫瘍・免疫核医学研究会
 - 第 45 回の開催
 - 第 46 回の開催
2. 日本脳神経核医学研究会
 - 第 9 回の開催
3. 日本心臓核医学会
 - 第 19 回の開催
4. 呼吸器核医学研究会
 - 第 19 回, 第 20 回の開催
5. PET 核医学分科会
 - 第 3 回の開催
 - PET サマーセミナー 2009

(5) 共催・協賛・後援

- ・第 5 回有痛性骨転移の疼痛緩和治療における塩化ストロンチウム 89 治療の安全取扱講習会(20 年 9 月 20 日 東京 ベルサール神田) 共催
- ・第 4 回イットリウム-90 標識抗 CD20 抗体を用いた放射免疫療法の安全取扱講習会(20 年 10 月 18 日 東京 日本アイソトープ協会) 共催
- ・第 5 回 Molecular Imaging 研究会(20 年 10 月 24 日 千葉 幕張メッセ) 協賛
- ・第 5 回イットリウム-90 標識抗 CD20 抗体を用いた放射免疫療法の安全取扱講習会(20 年 11 月 22 日 東京 日本アイソトープ協会) 共催
- ・第 1 回メタロミクス研究会(20 年 11 月 28 日 東京 昭和女子大学 学園本部館) 協賛
- ・第 6 回有痛性骨転移の疼痛緩和治療における塩化ストロンチウム 89 治療の安全取扱講習会(20 年 11 月 29 日 大阪 ホテル大阪ベイタワー ベイタワーホール) 共催
- ・褐色細胞腫市民公開シンポジウム 2008「診断と治療の最前線」(20 年 12 月 6 日 東京 東京国際フォーラム) 後援
- ・第 6 回イットリウム-90 標識抗 CD20 抗体を用いた放射免疫療法の安全取扱講習会(21 年 1 月 24 日 東京 日本アイソトープ協会) 共催

- ・第 28 回医療情報学連合大会 協賛
- ・第 13 回放射線プロセスシンポジウム 共催
- ・第 18 回放射線利用総合シンポジウム 協賛
- ・第 46 回アイソトープ・放射線研究発表会 共催
- ・第 47 回原子力総合シンポジウム(21 年) 共催
- ・第 8 回重粒子医科学センターシンポジウム 後援
- ・第 28 回日本医用画像工学会大会 協賛
- ・第 15 回画像センシングシンポジウム 協賛
- ・第 9 回放射性医薬品・画像診断薬研究会 協賛
- ・第 2 回核医学専門技師研修セミナー 後援

2. 出版活動

- (1) 核医学 45 巻 3-4 号, 46 巻 1-2 号 計 4 冊
 - (2) Annals of Nuclear Medicine
Vol. 22 No. 8-10, Vol. 23 No. 1-7 計 10 冊
 - (3) 日本核医学会会員名簿 2009 発行
3. 日本核医学会専門医審査
 - (1) 第 6 回核医学専門医試験実施
 - (2) 核医学専門医更新審査
 - (3) 核医学専門医教育病院の認定・更新審査
 - (4) PET 核医学認定医審査
 - (5) 学術集会の審査
 4. 日本核医学会賞等授賞
 - (1) 第 5 回日本核医学会研究奨励賞最優秀賞の選考
 - (2) 第 48 回日本核医学会賞候補者の募集と選考
 - (3) 第 6 回日本核医学会研究奨励賞候補者の募集

と選考

(4) 第1回アジア研究奨励賞候補者の募集と選考

(5) 2009年日本核医学会機関誌論文賞の選考

5. 庶務計画

(1) 社員総会(評議員会)開催

社員総会(評議員会)を平成20年10月24日
千葉市幕張メッセにおいて開催。

(2) 評議員・理事・監事の選挙実施

(3) 平成24年開催第52回学術総会会長選出

(4) 名誉会員推薦

下記の3氏を名誉会員に推薦する。

大石幸彦, 鈴木 豊, 檜林 勇 (敬称略)

(5) 功労会員推薦

下記の8氏を功労会員に推薦する。

三嶋 勉, 木村和文, 村田 啓,
鈴木謙三, 石原十三夫, 古瀬 信,
池田穂積, 平木祥夫 (敬称略)

(6) 委員会等開催

編集委員会

教育・専門医審査委員会

PET核医学委員会

健保委員会

広報委員会

公益法人化対応委員会

リスクマネジメント委員会

放射線防護委員会

倫理検討委員会

学会賞選考委員会

放射性医薬品臨床評価ガイドライン作成委
員会

核医学認定薬剤師に関する検討委員会

第9回春季大会実行委員会

将来計画委員会

選挙管理委員会

(7) ワーキンググループ活動

以下の4ワーキンググループを設置し活動を行
う。

1. 心筋SPECT標準(JSNM2007)の作成と臨床
的検証(中嶋憲一, 他11名)

2. 慢性肺血栓塞栓症診断における肺血流
SPECTと胸部CTAの対比検討 多施設共同
研究(小須田茂, 他11名)

3. 「Gamut of FDG-PET」の作成(御前 隆, 他
5名)

4. α 線を用いたがんの最小侵襲治療法のあり
方について(井上登美夫, 他7名)

(8) 対外活動

以下の団体等に委員を出して対外活動を行う。

日本医学会, 日本学術会議, 内科系学会社会保
険連合, 日本専門医制評価・認定機構, 日本アイ
ソトープ協会放射線発表会, 日本医学会医学用語
管理委員会, 原子力総合シンポジウム, 放射線測
定器規格化国際委員会, 日本医学放射線学会放射
線防護委員会・用語委員会・医療事故防止委員
会, 医療放射線防護連絡協議会, 放医研重粒子線
がん治療装置等共同利用運営委員会, 日本医学教
育学会, 医療廃棄物検討連絡会, 医学放射線物理
連絡協議会, 日本核医学専門技師認定機構

国際学会[世界核医学会(WFNM&B), 米国核
医学会(SNM), 欧州核医学会(EANM), アジア
オセアニア核医学会(AOFNM&B), 日韓中核医
学会, アジア地域核医学分科会(ARCCNM)]

(9) 推薦

日本医師会医学助成費候補者推薦

B. 平成20年度収支予算案(別表)